

トルコ観光広報開発庁主催

トルコ共和国文化観光省・ターキッシュエアラインズ後援

考古学シンポジウム「大いなる転換の地～タシュテペレル」のご案内



拝啓

初秋の候、皆様におかれましては、益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

トルコ観光広報開発庁は、世界でもいち早く定住生活へ移行し社会的結束が育まれた地とされる「タシュテペレル（トルコ語で“石の丘”の意）」の魅力を、考古学的視点から紐解くシンポジウムを、下記の通り開催いたします。

タシュテペレルとは、ギョベクリテペやカラハンテペをはじめ、現在も発掘が進められている広大な石灰岩の丘陵地帯にある考古学的遺跡群を指します。その歴史はおよそ 12,000 年前に遡り、ピラミッドやストーンヘンジ、マチュピチュといった世界的ランドマークよりもはるかに古い時代に位置づけられます。

当日は、イスタンブール大学先史考古学科長であり、ギョベクリテペとカラハンテペ両遺跡の発掘を率いるネジミ・カルル教授をトルコよりお迎えするとともに、筑波大学三宅裕教授、千葉工業科大学研究員下釜和也氏ら、アナトリア考古学に精通する日本の専門家の方々をお招きし、人類史上もっとも未知に満ちた時代への“時空の旅”へと皆様を誘います。

トルコのブランド価値を高めるべく、国内外の観光市場において多彩なプロモーション活動を展開しているトルコ観光広報開発庁（TGA）は、本シンポジウムを通じ、タシュテペレルの魅力を日本の皆様に広くお伝えし新たな渡航先としての認知向上を図りたいと考えております。

シンポジウム終了後にはレセプションパーティーも予定しております。
ご多用の折とは存じますが、ぜひご臨席賜りますようお願い申し上げます。

敬具

2025 年 10 月吉日
トルコ共和国大使館文化観光局

—記—

日時： 2025 年 11 月 7 日（金）13：00～受付開始
会場/受付： 東京国立博物館 平成館大講堂 Tel: 050-5541-8600（ハローダイヤル）
https://www.tnm.jp/modules/r_free_page/index.php?id=113
使用言語： トルコ語（基調講演は通訳あり）・日本語
定員： 150 名
プログラム（予定）：*多少前後する場合がございます。

13:00	受付開始
13:30	開会のご挨拶
13:40	シンポジウム イスタンブール大学先史考古学科長 ネジミ・カルル教授 1989 年以降、アナトリア各地で数多くの先史時代の発掘や調査に参加。2020 年より ギョベクリテペとカラハンテペ両遺跡の発掘を率いる
15:00	筑波大学 三宅裕教授 西アジア先史時代における生業と社会構造を研究 〔発表タイトル〕 最初の石の丘（タシュ・テペ）：チャクマックテペ遺跡の調査とタシュ・テペレル・ プロジェクト
16:00	千葉工業大学 下釜和也研究員 西アジア地域における考古学的研究。特に、新石器時代から鉄器時代にかけての物質 文化の変化を、考古学的に検証 〔発表タイトル〕 タシュ・テペレルの新石器時代とハルベトスワン・テペシ遺跡の発掘
17:00	レセプションパーティー（ドリンク、軽食をご用意しております）

ご出席いただける場合は、お手数ですが下記フォームまたは次ページの申込書よりFAX/メールにて
10月31日（金）までにお申し込みください。31日以降のご参加のご連絡は03-6261-6050または、
t-turkiye@candlewick.co.jpまでお願いいたします。

申込フォーム：<https://forms.gle/TdfqUxeagndJSkTB9>

以上

＜本件に関するお問い合わせ＞

トルコ共和国大使館 文化観光局 広報 キャンドルウィック株式会社（担当：大村）

Email: t-turkiye@candlewick.co.jp Tel: 03-6261-6050 Fax: 03-6261-6051

トルコ観光広報開発庁主催

トルコ共和国文化観光省・ターキッシュエアラインズ後援

考古学シンポジウム「大いなる転換の地～タシュテペレル」のご案内

FAX： 03-6261-6051

Email: t-turkiye@candlewick.co.jp

☐ ご出席

☐ ご欠席

ご芳名：

貴社名：

貴媒体名・貴部署名：

お役職：

携帯番号：

FAX 番号：

電話番号：

メールアドレス：

ご同伴者（人数、部署名、役職）：

撮影機材： ☐ スチール ☐ ムービー ☐ なし

通信欄：